

令和4年5月16日(月曜)長崎新聞

## 娘の歯並びが悪い

回答者

島田 淳史

島田 淳史  
大村市松並2丁目  
矯正歯科院長  
大村アライランド歯科

矯正治療の適切な開始時期

質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します。(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できます。

【問い合わせ】小学1年生になる娘なのですが、前歯の歯並びがでこぼこしているのが気になります。矯正を考えていますが、いつから始めるのが良いでしょうか? (大村市、38歳女性)

## おくちの相談室

【答え】お子さんは年齢的にちょうど、前歯が乳歯から永久歯に生え変わっている時期かと思われます。この時期の親御さんからは、このような質問をたくさんいただきま

す。小児の乳歯の歯並びは、歯と歯の間に隙間がある方が良いとされています。歯と歯がきつかり隙間なくきれいに詰まって歯が並んでいる場合、一見歯並びが良いと見えがちですが、前歯が永久歯に生え変わるタイミングで、歯並びやかみ合わせが悪くなっています。永久歯の方が乳歯よりもサイズが大きいのです。よって、この時期に初めて歯並び、かみ合わせの異常や、不正咬合に気付くことが多いのです。

は、発育の状態、歯並びの状態、骨格のバランスなどによって異なります。また、使用する装置や治療法によっても異なってきます。治療法として、従来は可撤式(取り外し式)の床矯正、各種ワイヤ矯正が中心でしたが、最近はマウスピース矯正も子どもに使われるようになり、選択肢が増えました。

前歯の歯並びがでこぼこした状態の場合、永久歯が生えそろってから治療する場合と、すぐに治療を開始した方が良い場合があります。一般的に、顎の骨を広げるための取り外し式の装置を用いて、永久歯の生えるスペースをつくったり、骨格の改善をしたりする場合には、早期に治療を開始します。

ほかの不正咬合を見逃している場合もありますので、歯並び、かみ合わせの異常に気付いた時点で、早めにかかりつけの歯科医や矯正歯科医に相談してください。

# 乳歯の隙間は問題なし